

シニアマネージャー

山尾 宏

毎年この時期は、室内に於いても熱中症にかかる方が多いようですので、水分補給・室温管理には十分お気を付けて下さい。

皆様の中でも、中・高校時代の部活動で、今思い出すとあれが「熱中症だったのかも」と思う状態はありませんでしたか？

数十年前は常識として、運動中の水分補給は「ばてる」原因となるので、禁止されていた記憶があります。私はうがいのフリをしてこっそり水道水を飲んでいましたけど・・・。

それでも、帰り道はフラフラになり、帰宅したら食事はおろか水分も受け付けず体温はかなり高い状態で、一晩中布団の上でうなっていた記憶を鮮明に覚えています。

今回、なぜこのお話をするかといいますと、先日私自身が熱中症になりかけたからです。実は、最近ゴルフの練習にハマっており、週末は午前中3時間（500球）程、へたくそながら楽しんでおります。が、先日午前中に所用があり、午後3時頃から練習場へ。環境は最悪で、30度を超える気温と、正面から降り注ぐ西日。追い討ちは、

いつもはスペシャルドリンクの水筒を2本持参して十二分な対策をしているのですが、その日は持って出るのを忘れてしまい・・・でもせっかく来たのだと思い、無理をしてしまいました。

2時間ほど経過した頃、急に軽いめまいがおこり急遽練習を中止。急いでタオルを濡らして首と脇にはさんで体温を下げたところ、体調も回復いたしました。昔の記憶のおかげで助かったのかもしれない。

今回は、環境が悪い中「自分は大丈夫」と過信をしたのが一番の原因でした。

年齢を重ねるごとに、水分保有率は低下すると聞いております。こまめな水分補給、過信をしない、暑さを我慢しないことが「熱中症」対策には必要だと痛感いたしました。

今年も残暑が厳しい年になりそうですので、皆様も健康管理には十分気をつけて、今夏を乗り切ってくださいませ。今後ともよろしくお願ひ致します。



シニアマネージャー 谷口 精一

5月に「ず・ず・ず〜」と岩場で1メートルほど滑り落ち（滑落）て・・・。「はい!!!剥離骨折ですね」って言われました。(^^);

暑中お見舞い申し上げます。T・H保険コンサルタント シニアマネージャー谷口です。

今年5月に宝塚・蓬萊峡で岩登りをしていた時に「ほんの瞬間」の気の緩みで足を滑らせて滑落してしまいました。勿論、安全確保の為、身体にはロープをつけていたので助かったのですが、ロープの縛りが緩くて予想以上に滑り落ちてしまいました。（慣れてきたころの気の緩みなのでしょうか？）

私の息子、大学生2人が自動車の免許を取り、週末ごとに彼方此方走り回っています。「慣れてきたころの気の緩みがあって一番危ない。」と言われてますよね。「気を付けろ、気を付けろ」とは毎回言っていますが・・・なかなか本人達は・・・分かっているのか、どうなのか・・・。

これから夏休み休暇を取られる方も多いかと思いますが、一瞬の気の緩みで（自動車・自転車をはじめ）事故をしてしまったり（加害）また「事故を受けたり（被害）」してしまいます。

どちらの立場になっても、気持ちはもやもやして晴れませんよね。東京海上日動には「加害事故・被害事故」両方に対応できる「超保険（個人）」が有りますよ。（宣伝になってしまいましたが・・・）

今年の7月（このT・H通信が読まれる頃には）立山まで登山に行ってきました。気を緩めず、無事に戻ってきたと思います。

まだまだ暑い日も続きますが、皆さまお身体をご自愛ください。



暑中お見舞い申し上げます

優績代理店表彰を受賞しました。

次の日はフェニックスでのゴルフ。この日



お陰様で、14回目の優績代理店表彰を受賞することができました。毎年優績代理店として入賞させて頂いているのは、偏にお客様のおかげです。本当にありがとうございます。今年の表彰式は、宮崎県のシーガイアで開催されました。デイナーショーには、なんと葉加瀬太郎さん！素晴らしい音楽を聴かせて頂きました。さすが！と思う演奏で、会場が拍手喝采に包まれました。



優績代理店表彰式 2016年度コンベンション 於 フェニックス・シーガイア・リゾート 2017年6月5日

のために、たくさん練習した成果を出すべく第一打。たくさんさんのギャラリイがいる前で、気持ちとイメージは「ナイスショット！」のはずが・・・まさかまさかのチョロ、15メートル先。恥ずかしいやら情けないやら・・・早くその場を去りたいと思いつながら打った第二打も・・・結局、心が乱れたまま行ったゴルフは全くダメで、53・49でフィニッシュ。良かったのは最後の5ホールのみ。毎週末の練習や動画でのイメージトレーニングも全く結果に出ず・・・。フェニックスは良いゴルフ場なので、プレイヤスコアも思い出に残るので頑張るよう言われていたのに・・・でも、私は諦めることなく、今後もゴルフを頑張ります。いつか本場に「上手いね！」と言われる日を夢みて。

T・H 保険 通信

発行元

株式会社
T・H保険コンサルタント
大阪府中央区
南船場2-11-12-8F
TEL06(6120)2405
FAX06(6120)2412

編集後記

今回編集を担当させて頂きました、新入社員の木梨央奈と申します。T・H通信を通して少しでも興味を持って頂けると幸いです。これからもよろしくお願ひ致します。

老後の年金

最近よく新聞にiDeCoの文字を見かけることが多くなりましたが、皆さんはご存知でしょうか？

今年から、401KからiDeCoに呼び名が変わりました。老後資金の積み立てを、税金を安くしながらお金を貯めることができる商品です。掛け金が全て所得控除されるので、その分税金が安くなります。しかし、大半の方が「よくわからない！」と仰います。仕組みが難しいと感じるのだと思います。私自身は10年以上前から加入していますし、マニアックな資格のDCプランナーの資格を保有していますので、興味がある方は是非お声をかけて頂ければ、アドバイスさせて頂きます。



パパ富嶋の家族大好き

この春から長男は大学1回生になり、高校まで野球をしていたのに急に方向転換をして、アメリカンフットボール部に入学しました。

1回生は毎日筋トレをして、怪我をしない体づくりをしています。高校までは野球ばかりであり遊んでいなかったのが、サークルでも良いのでは？と提案しましたが、がっつりとしたスポーツを選択してしまいました。毎日12時近くに帰ってくるので、あまりバイトも出来ず小遣いに苦労しているみたいですが・・・

次男は春から高校生になりました。野球部に入学し頑張っています。身長が低いので「早く大きくなるように」と、セノビック等を飲ませていますが、なかなか成果が出ません。身長が伸びるアドバイスや秘訣があればお待ちしています。

長女は中学2年生。陸上部でハードルの練習を頑張っています。陸上の競技は一瞬で終わるので、観戦する時は目を凝らして、移動時間分一生懸命応援しています。(笑) 怪我をせず頑張ってくれることが一番です。



アンテナ通信 VOL. 14

Craft Beer Spot H a t h o r



〒534-0024
大阪市都島区東野田町5-7-14
ファイン第2ビル1F
TEL 06-6928-6565
【営業時間】15:00~24:00
Facebook: craftbeerspot.hathor



今回吉田がご紹介するのは、『クラフトビアスポット ハトホル』さんです。

「クラフトビールって？」の質問に、にこやかにお答えくださったのはオーナーの木村様。

京橋駅から徒歩4分の立地で15時から24時まで年中無休で営業されています。

オーナーこだわりの特注ビールサーバーから注がれるのは、国内外の職人が作ったクラフトビール。ビールの種類によって管理する温度帯やガス圧、サーバーの注ぎ口までも変えて、一番美味しい状態で提供していただきます！ビールのお供の自家製燻製も絶品と評判です。

お盆もお正月も休まず営業されていますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りくださいませ！

ホームページへはこちらのQRコードから！



T・H保険コンサルタントのホームページはご覧頂いた事がございますか？

- ・保険商品のご案内・お客様の声
 - ・スタッフ紹介・ブログ・お知らせ
- などなどT・H保険を知って頂ける情報がございますので是非ご覧ください！

株式会社 T・H保険コンサルタント

〒542-0081

大阪市中央区南船場 2-11-12

アオヤマビル8階

TEL:06(6120)2405 FAX:06(6120)2412

ホームページ <http://www.th-hoken.co.jp/>

営業担当

吉田 文

暑い日が続きますが、体調に気を付けて元気に夏を乗りきりたいですね！

エンディングノート

作ろうと思いつつ、なかなか進まなかったエンディングノート。この夏、最小限の情報だけでも記入することにしました。

仕事柄、日々様々な事故や病気の話を耳にします。自分はまだまだ元気な居られるだろうと思ってしまうがちですが、大規模な災害や交通事故で、「いつ」「どうなるか」分らないのだと、事あることに思い、そのたびに、遺された家族に分かるようにしておかなければ、と感じています。

実際、身内が亡くなった時の様々な手続きをしてみても、誰かにそれをしてもらわなければいけないのだと振り返ってみると、せめて数年に1度は自分の最終整理の道標を残しておきたい、と思います。すぐ必要になる医療保険や生命保険会社の連絡先、どの銀行に口座があるのか等、万一の時に家族が困らないために準備しているものを、すぐに見つけてもらえる工夫が必要ですね。

では、どのような形で残せばいいのか・・・なかなか具体的に始めるのはハードルが高いです。市販のエンディングノートを買ってみてもいいのですが、私たちがお客様にご提供できるツールのなかに「あんしん伝言ノート」という冊子があり、それを使うことにしました。

これは各種情報を埋めていく仕様になっていて好きなところから書き始めることができます。私は最後のページの家系図から始めてみました。この先も変わらない情報から少しずつ書き進めていこうと思っています。

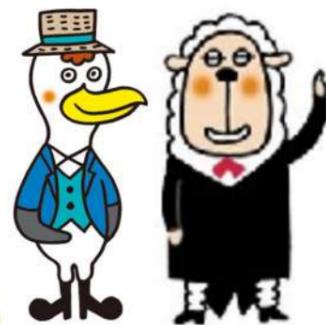
「あんしん伝言ノート」にご興味を持たれた方は、担当者までご相談ください。



東京海上自動より研修生が来ました！

東京海上自動新入社員の足立と申します。

大学時代は、テニスサークルに所属していました。小さい頃からずっと続けており、体を動かすことが大好きです。社会人になってからは、仕事帰りの飲み歩きを楽しみに頑張っています。今回の研修では、営業の皆様と同行させて頂いたとき、お客様との信頼関係の素晴らしさを身をもって感じました。この2習慣の貴重な経験を忘れず、皆様へ追いつけるよう、多くの人から頼られる存在になれるように精進していきます。本当にありがとうございます。



東京海上自動新入社員の永田と申します。

大学ではアメリカンフットボール部に所属し、マネージャーとして活動していました。現在は、母校の試合の応援を楽しみに研修に励んでおります。今回の研修では営業の同行の機会を多くいただき、代理店の皆様がお客様とどのように信頼関係を構築されているのかを学びました。代理店さんのお客様に対する熱い思いを忘れずに、今後の仕事に活かして行きたいと思っております。本当にありがとうございます。

